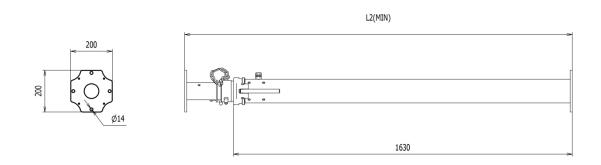
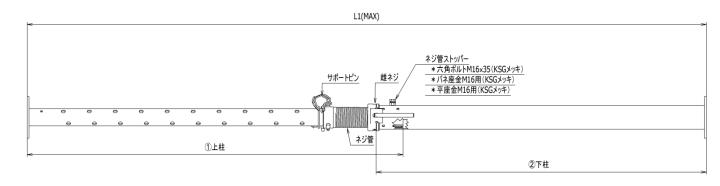
鉄製強力サポート取扱説明書

1. 製品型式及び詳細





品名	①上柱	上柱全長	②下柱	下柱全長	L1(MAX)	L2(MAX)	許容荷重 (KN)	重量(kg)
SSP-40NS	NS上柱40	2609	NS下柱16	1589	4070	2665	120	58.6
SSP-32NS	NS上柱32	1809	NS下柱16	1589	3270	1865	140	49.6

2. 部品一覧

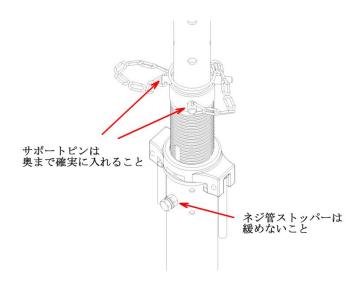


その他部品(図面なし)

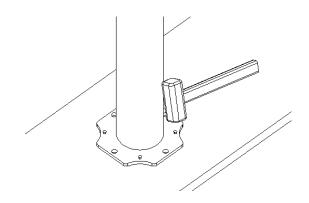
その他部品(図画なし)	
M16ボルト(KSGメッキ)	
M16スプリングワッシャ(KSGメッキ)	
M16ワッシャ(KSGメッキ)	

3. 製品型式及び詳細

- ① 鉄製強力サポートを使用する支保工の工事は、仮設工業会発行の「型枠支保工工事実務マニュアルに準ずる事。
- ② 鉄製強力サポートを設置する基礎は、整地必要地耐力があるか確認すること。 必要に応じ、地耐力を上げる工事を行い、鉄製強力サポートの沈下防止のための養生をすること。
- ③ 許容荷重以下及び使用長以内で使用のこと。(上記表を参照)
- ④ サポートピンは鉄製強力サポート専用のものを使用し、施工時は必ず十文字に2本使用し、 抜け落ちないように奥まで確実に入れ、ネジ管ストッパーは緩めないこと。



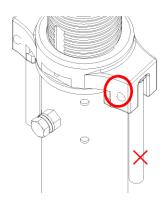
⑤ 鉄製強力サポートの固定は、上下の台板の穴を利用し固定のこと。



- ⑥ 鉄製強力サポートのクレーン等による移動には、上柱・下柱等が落下しないように、確実に行うこと。
- ⑦ 上柱を下柱に挿入した状態で、鉄製強力サポートの台板の底穴に、指等を入れないこと。



- ⑧ 鉄製強力サポートを横に倒す時は、部品等の破損を防ぐため、衝撃がかからないように行うこと。
- ⑨ 状況に応じ、ネジ部に給油を行うこと。
- ① ハンドル部を緩める場合、ハンマーが必要な場合は、ハンドルの取り付け部を叩き、握り部分は叩かないこと。



4. 保管及び保守管理

保管

- ① 部材の保管は、梱包を行って桟木等の上に載せるか、パレット等を利用して行い、直置きしないよう にしてください。
- ② 積み上げる場合は、梱包等にバンド掛け等を行い、梱包の上下間に桟木等を入れて安定させてください。また、積み上げられた部材は自重や横揺れに対して十分な安全が確保できるような形態にしてください。
- ③ 保管場所は、出来るだけ屋根のある場所としてください。なお、野積みする場合はシート等で覆い、 雨等が直接かからないようにしてください。また、保管場所の地面は、舗装等により水捌けの良い 状態にしてください。

保守管理

部材の保守管理は、仮設機材管理者講習会の修了者のもと、(社)仮設工業会発行の、「経年仮設機材の管理に関する技術基準」を参照の上、適正な管理を行ってください。

1. 選別

選別にあたっては、次表の区分とすることとします。

- ① A級は、当該欄の全項目に該当すること。
- ② B級は、当該欄のうち、いずれかの項目に該当し、かつC級及びB級のいずれの項目にも該当しないこと。
- ③ C級は、当該欄のうち、いずれかの項目に該当し、かつD級のいずれにも該当しないものであること。
- ④ D級は、当該欄のうち、いずれかの項目に該当するものであること。

2. 整備

- (1) 鉄製強力サポート発生したさび及びコンクリート等は除去するものとする。
- ② ボルト・ナット・ピン等については調整するものとする。

3. 修理

- ①上柱・受板及び下柱・底板の変形(損傷を含む)は、ハンマー・矯正機等を用いて修理するものとする。
- ②鎖ピン及びボルト・座金が脱落したもの、曲がりの大きなもの、損傷したもの、へこんだもの又は著しくさびたものは等は、取り換えるものとする。
- ③ 各部の溶接部で、ある程度の溶接はがれのあるものは、再溶接するものとする。
- ④メッキ品で被膜のはがれた箇所は、防錆力のある塗料等で補修するものとする。

鉄製強力サポート 部位選別表

部位	項目	A級 (再使用可)	B級 (要修理、要整備)	C級 (要性能試験)	D級 (廃棄)
	曲がり	なし			あり
	亀裂	なし			あり
上柱	へこみ	なし又はわずか			著しい
	さび	なし又はわずか			著しい
	管厚	5.7mm以上			5.7mm未満
	曲がり	なし			あり
	亀裂	なし			あり
下柱	へこみ	なし又はわずか			著しい
	さび	なし又はわずか			著しい
	管厚	3.2mm以上			3.2mm未満
	曲がり	なし			あり
	亀裂	なし			あり
ネジ管	へこみ	なし又はわずか			著しい
	さび	なし又はわずか		かなり	著しい
	管厚	8.2mm以上			8.2mm未満
雄ネジ	損傷	なし又はわずか			著しい
(調整ナット)	さび	なし又はわずか		かなり	著しい
	変形(損傷)	なし又はわずか	ある程度		著しい
	さび	なし又はわずか			著しい
サポートピン	曲がり	なし			あり
	ピンの直径	18mm以上			18mm未満
	鎖とピンの連結	なし	脱落又は損傷		
その他	各部の溶接はがれ	なし	ある程度		著しい